

資料編 (2)

「中小企業の技術の高度化と高付加価値化」に係る  
アンケート調査票

## <アンケート調査の概要・目的>

本アンケート調査は、中小企業における技術の高度化とこれを通じた高付加価値化の実態を把握するため、2013年11月22日から12月9日にかけて行われた。調査対象は、「平成24年ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」に採択された742先のうち、無作為に抽出した357先に配布した。有効回答数は158件、回収率は44%であった。

本アンケート調査の内容は、以下の構成となっている。

- I、技術や製品について（7問）
- II、研究開発の状況について（2問）
- III、プロダクト・イノベーションへの取組みについて（8問）
- IV、プロセス・イノベーションへの取組みについて（3問）
- V、マーケティングに関するイノベーションについて（3問）
- VI、知財について（3問）
- VII、公的補助金について（4問）
- VIII、プロフィールについて（8問）

「中小企業の技術の高度化と高付加価値化」に係るアンケート

調査実施機関：独立行政法人 中小企業基盤整備機構  
(経済産業省 管轄)

独立行政法人 中小企業基盤整備機構では、中小企業における技術の高度化とこれを通じた高付加価値化に関するアンケートを実施致します。ご多忙中お手数ですが、各企業様における研究開発やイノベーションに関する状況をお教えいただければ幸いです。

いただいたご回答やご意見は、今後、さらなる有効な支援策を検討するために、大事に活用させて頂く予定です。

アンケート回答の所要時間は約 20～30 分を想定しております。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査へのご協力をお願い申し上げます。

なお、ご回答のセルが小さい場合などは、適宜、拡大していただければ幸いです。

[調査の実施に際して]

- (1) できるだけ 経営者ご本人様にご回答いただきますようお願い申し上げます。
- (2) 原則的に 設問ごと該当する項目番号に1つだけ○印をお付けください。  
また、別途指示がある場合には、指示に沿ってお答えください。
- (3) ご回答が「その他」の場合は〔 〕内に具体的な内容をご記入ください。なお、もしも回答欄のスペースが足りなくなった場合には、適宜、これを拡大していただければ幸いです。
- (4) ご記入いただきましたファイルは、メールアドレス [keiyo-center@smrj.go.jp](mailto:keiyo-center@smrj.go.jp) 宛に

**12月9日(月)** までに ご返送いただければ幸いです。

(※ お手数ですが、メールの「件名」に 『アンケート回答』とご記入いただければ幸いです。)

[プライバシーポリシー]

- 本アンケート結果は統計的に処理され、調査報告書として公表されますが、ご回答いただきました皆様のご記入内容が、無断で特定される状態で公表されることはありません。
- 本アンケートのご記入内容に関しましては調査研究目的以外には使用致しません。

本アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

《お問い合わせ先》

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 経営支援情報センター

担当：鈴木・堀田

〒105-8453 東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル

TEL: 03-5470-1521 (9時30分～18時), FAX: 03-5470-1586

email: [suzuki-ka@smrj.go.jp](mailto:suzuki-ka@smrj.go.jp) [hotta-k@smrj.go.jp](mailto:hotta-k@smrj.go.jp)

URL: <http://www.smrj.go.jp/keiei/chosa/index.html>

## ご回答にあたって

本調査票に使われている「研究開発」、「イノベーション」という二つの言葉について、その意味をあらかじめご説明申し上げます。

---

### 補足1： 「研究開発」とは？

---

- (1) 機能や事物などについて、新しい知識を得るための クリエイティブな努力と探求。
- (2) すでに持っている知識について、その新しい活用への道を切り開くための活動。

を「研究開発」と呼びます（総務省統計局）。具体的な内容は、下記の通りです。

- ① 製品やサービスの「製造・生産」に関する開発。
- ② 「物流・配送」などに関する開発。
- ③ 「技術の改善」のための開発。

本調査票では、問8以降、研究開発に関する設問があります。

---

### 補足2： 「イノベーション」とは？

---

#### (1) プロダクト・イノベーションとは？

プロダクト・イノベーションとは、「新製品」や「新サービス」の市場への投入のことです。なお、この「新サービス」の中には、顧客に提供する「新たな加工技術」・「設計技術」・「先進的なナレッジ」等も含まれます。具体的には下記の通りです。

- ① 新しい機能 ・ 高い性能 ・ 斬新な設計 ・ 新しい原材料や構成要素 ・ 新たな用途、といった新規性をもつ「製品」・「サービス（加工技術／設計／ナレッジ等）」の市場化。
- ② 既存の技術を組み合わせ、新規性をもたせた「製品」・「サービス（加工技術／設計／ナレッジ等）」の市場化。
- ③ 既存の「製品」・「サービス（加工技術／設計／ナレッジ等）」を、技術的に高度化し、市場化したもの。

一方、下記は、プロダクト・イノベーションではありません。

- × 機能や使用目的がこれまでと変わらず、単にデザインを変更した新製品。
- × 技術的に大きく進歩したが、顧客にまだ売れていない新サービス。
- × 他社の新製品や新サービスの販売。

この調査票では、

「競合他社に先がけた、市場にとって画期的なプロダクト・イノベーション」(問 10)、  
「競合他社には遅れをとっているが、自社にとってのプロダクト・イノベーション」(問 14)

という二つの種類について、ご回答をお願いしております。

## (2) プロセス・イノベーションとは？

プロセス・イノベーションとは、各企業において、製品やサービスをつくりだすための「新しいプロセスの導入」、または、「既存のプロセスの改良」のことを指します。

具体例は、下記の通りです。

- ① 「製造方法」や「生産方法」の新規導入や改良。
- ② 「物流の方法」や「配送方法」の新規導入や改良。
- ③ 「製造・生産」あるいは「物流・配送」をサポートするための「保守システム」や「コンピュータ処理」などの新規導入や改良。

本調査票では、問 18 以降、プロセス・イノベーションに関する設問があります。

## I. 貴社の技術や製品について お伺いします

問 1. 貴社の代表的な「製品」、「サービス」をお教え下さい。(自由回答/複数回答可)

(☆ なお、「サービス」には、顧客に提供する「加工技術」・「設計」・「組立工程」・「ナレッジ」等も含まれます)

【例】： 産業用刃物，微細部への粒状めっき，レンズの設計と試作，etc.

問 2. 貴社が保有されている 最も重要な技術 (コア技術)、あるいは、最も主要なナレッジ・ノウハウは、下記のどの技術分野に該当するでしょうか？ 番号をひとつ選び、2重丸 ◎ をお願いします。なお、複数の分野に関係する場合、その他の数字にも ○ をお願いします。

- ( ) 1. 組込みソフトウェア, ( ) 2. 金型, ( ) 3. 冷凍空調, ( ) 4. 電子部品・デバイスの実装,  
( ) 5. プラスチック成形加工, ( ) 6. 粉末冶金, ( ) 7. 溶射・蒸着, ( ) 8. 鍛造,  
( ) 9. 動力伝達, ( ) 10. 部材の締結, ( ) 11. 鋳造, ( ) 12. 金属プレス加工,  
( ) 13. 位置決め, ( ) 14. 切削加工, ( ) 15. 繊維加工, ( ) 16. 高機能化学合成,  
( ) 17. 熱処理, ( ) 18. 溶接, ( ) 19. 塗装, ( ) 20. めっき, ( ) 21. 発酵,  
( ) 22. 真空, ( ) 23. その他 [ ]

問 3. 貴社の主要な顧客は、どのような事業をされていますか？ 概要で構いませんので、事業分野や産業分野をお教え下さい。(自由回答/複数回答可)

【例】： 自動車製造，食料品用の缶の製造，医療機器の製造と販売，etc.

問 4. 貴社の主要な製品やサービスの「ライフサイクル(寿命)」は おおよそ何年程度でしょうか？

〔製品・サービスのライフサイクル〕 おおよそ  年から  年程度

(☆ 問 1 同様、「サービス」の中には、「加工技術」・「設計」・「組立工程」・「ナレッジ」なども含まれます)

問 5. 貴社において、研究開発や技術開発の成果が、新製品や新サービスの市場化 (販売) へと結びつくまでの期間は、おおよそ何年程度でしょうか？

〔開発開始から 新製品の市場化まで〕 おおよそ  年から  年程度

問 6. 貴社の製品・サービスを取り巻く市場環境において、過去 3 年間でどのような変化があったでしょうか？ あてはまる項目に、○をお願いします。(複数回答可)

- 1. 製品・サービスのライフサイクルが短くなった。
- 2. 製品・サービスを、市場に投入するまでにかかる時間が増えた。
- 3. 製品・サービスを、市場に投入するまでにかかる費用が増えた。
- 4. 製品・サービスに対して、求められる品質が高くなった。
- 5. 製品・サービスへのニーズが多様化した。
- 6. 製品や技術に関する情報の伝搬が早くなった。
- 7. 製品やサービスの標準化が進んだ。
- 8. その他 ( )

問 7. 貴社の事業形態において、あてはまる項目に○をお願いします。(複数回答可)

- 1. 自社ブランドの最終製品をつくっている
- 2. OEM 製品をつくっている
- 3. 他社に供給するための、部品の製造を行っている
- 4. 他社に対し、設計のサポートを行っている
- 5. 他社に対し、加工技術を提供している
- 6. 他社に対し、組み立て業務のサポートを行っている
- 7. その他 ( )

---

## II. 貴社における研究開発の状況について お問い合わせ

---

\* 「研究開発」という言葉の意味に関しましては、本票冒頭の補足 1 をご覧ください。

問 8. 貴社において、研究開発を進めるうえで、どのような課題をおもちでしょうか？  
当てはまる項目に ○ をお願いします。(複数回答可)

- 1. 研究開発を行うための資金が不足している
- 2. 高度な技術を活用するための社内ノウハウが不足している
- 3. 専門技術者が不足している
- 4. 社外の新しい技術を学ぶ機会が不足している
- 5. 開発の前提となる、市場に関する情報が不足している
- 6. 特に課題はない
- 7. 現在、研究開発活動は行っていない
- 8. その他 ( )

問 9. 全社的な売上高に対する「研究開発費」の割合をお教え願います。当てはまるもの一つに○をつけて下さい。

<input type="checkbox"/> 1. 0%	<input type="checkbox"/> 2. 1%~5%	<input type="checkbox"/> 3. 6%~10%	<input type="checkbox"/> 4. 11%~20%
<input type="checkbox"/> 5. 21%~30%	<input type="checkbox"/> 6. 31%~40%	<input type="checkbox"/> 7. 41%~50%	<input type="checkbox"/> 8. 51%~60%
<input type="checkbox"/> 9. 61%以上	<input type="checkbox"/> 10. 研究開発費は、とくに計上していない。		

---

### III. プロダクト・イノベーションへの取り組みについてお伺いします

---

\*「プロダクト・イノベーション」の意味については、本票冒頭の補足2(1)もご覧ください。

問 10. 2011 年以降、競合他社が販売していない、市場にとって画期的な「新製品」や「新サービス」

(または、大きく改善された新製品や新サービス) を販売されましたか? ○を一つお願いします。

<input type="checkbox"/> 1. 販売した (顧客に採用された)
<input type="checkbox"/> 2. 販売していない (顧客に採用されていない)

(☆ なお、「新サービス」には、顧客に提供する「加工技術」・「設計」・「組立工程」・「ナレッジ」等も含まれます。)

※ 「1. 販売した (顧客に採用された)」とお答えの方は、問 11 へお進みください。また、  
「2. 販売していない (// 採用されていない)」とお答えの方は、問 14 へお進みください。

問 11. 問 10 で「1. 販売した (顧客に採用された)」とお答えの方にかがいます。この新製品や新サービスは、主としてどの機関が開発されたでしょうか? ○を一つお願いします。

<input type="checkbox"/> 1. 主として、貴社が単独で開発
<input type="checkbox"/> 2. 貴社と、貴社以外の外部組織との共同開発
<input type="checkbox"/> 3. 主として、貴社以外の外部組織が開発

問 12. 問 10 で「1. 販売した (顧客に採用された)」とお答えの方にかがいます。  
具体的な、新製品や新サービスの内容をお教えてください。(自由回答・複数回答可)

【例】：風車用の鋳鉄鋳物、画期的な性質をもつ合金めっき、マイクロニードル、等
--



問 13. 問 10 で「1. 販売した (顧客に採用された)」とお答えの方にかがいます。この新製品や新サービスが今年度の貴社の全体売上に占める比率はどの程度でしょうか? ○を一つお願いします。

- |                                      |                                     |                                     |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 0% (売上無) | <input type="checkbox"/> 2. 1%~5%   | <input type="checkbox"/> 3. 6%~10%  |
| <input type="checkbox"/> 4. 11%~20%  | <input type="checkbox"/> 5. 21%~30% | <input type="checkbox"/> 6. 31%~40% |
| <input type="checkbox"/> 7. 41%~50%  | <input type="checkbox"/> 8. 51%~60% | <input type="checkbox"/> 9. 61%以上   |

問 14. 2011 年以降、競合他社がすでに販売していた製品・サービスに追いつき、自社にとって画期的な新製品や新サービス (または大きく改善された新製品や新サービス) を販売されましたか? 当てはまる項目を一つ選び、○をお願いします。

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 販売した (顧客に採用された)       |
| <input type="checkbox"/> 2. 販売していない (顧客に採用されていない) |

(☆ なお、「新サービス」には、顧客に提供する「加工技術」・「設計」・「組立工程」・「ナレッジ」等も含まれます。)

※ 「1. 販売した (顧客に採用された)」とお答えの方は、問 15 へとお進み下さい。また、  
「2. 販売していない (採用されていない)」とお答えの方は、問 18 へとお進み下さい。

問 15. 問 14 で「1. 販売した (顧客に採用された)」とお答えの方にかがいます。  
この製品・サービスの開発は、主にどの機関で行われたでしょうか?  
該当する項目を一つ選び、○をお願いします。

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 主として、貴社が単独で開発       |
| <input type="checkbox"/> 2. 貴社と、貴社以外の外部組織との共同開発 |
| <input type="checkbox"/> 3. 主として、貴社以外の外部組織が開発   |

問 16. 問 14 で「1. 販売した (顧客に採用された)」とお答えの方にかがいます。この新製品や新サービスの内容をお教えてください。(自由回答・複数回答可)

【例】：ボルトに替わる締結部品、真空はんだ付装置、パッケージ型無機 E L パネル等

問 17. 問 14 で「1. 販売した (顧客に採用された)」とお答えの方にかがいます。  
この新製品や新サービスが、今年度の貴社の全体売上に占める比率はどの程度  
でしょうか? 該当する項目の一つに ○ をお願いします。

- |                                      |                                     |                                     |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 0% (売上無) | <input type="checkbox"/> 2. 1%~5%   | <input type="checkbox"/> 3. 6%~10%  |
| <input type="checkbox"/> 4. 11%~20%  | <input type="checkbox"/> 5. 21%~30% | <input type="checkbox"/> 6. 31%~40% |
| <input type="checkbox"/> 7. 41%~50%  | <input type="checkbox"/> 8. 51%~60% | <input type="checkbox"/> 9. 61%以上   |

---

#### IV. プロセス・イノベーションへの取り組みについてお伺いします。

---

\*「プロセス・イノベーション」の意味については、本票冒頭の補足 2 (2) もご覧ください。

問 18. 2011 年以降、新しい製造方法や生産方法、あるいは、大きく改良された製造方法や  
生産方法を導入されましたか? 自力で (=貴社単独で) 導入されたのか、あるいは、  
外部組織の力を借りたのかもあわせ、当てはまる項目を一つ選び、○をお願いします。

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 自力で導入した                 |
| <input type="checkbox"/> 2. 貴社と、貴社以外の外部組織が、協力して導入した |
| <input type="checkbox"/> 3. 主として、外部組織の力を借りて導入した     |
| <input type="checkbox"/> 4. 導入していない                 |

問 19. 2011 年以降、新しい物流や配送の方法、あるいは、大きく改良された物流や配送方法を  
導入されましたか? 自力で (=貴社単独で) 導入されたのか、あるいは、外部組織の力  
を借りたのかもあわせ、当てはまる項目を一つ選び、○をお願いします。

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 自力で導入した                 |
| <input type="checkbox"/> 2. 貴社と、貴社以外の外部組織が、協力して導入した |
| <input type="checkbox"/> 3. 主として、外部組織の力を借りて導入した     |
| <input type="checkbox"/> 4. 導入していない                 |

問 20. 2011 年以降、「保守」、「購買/調達」、「会計」、「人事管理」といった 業務支援  
プロセスにおいて、新しい方法、あるいは、大きく改良された方法を導入されましたか?  
当てはまる項目を一つ選び、○をお願いします。

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 自力で導入した                 |
| <input type="checkbox"/> 2. 貴社と、貴社以外の外部組織が、協力して導入した |
| <input type="checkbox"/> 3. 主として、外部組織の力を借りて導入した     |
| <input type="checkbox"/> 4. 導入していない                 |

---

V. マーケティングに関するイノベーションについて お伺いします

---

問 21. 2011 年以降、貴社が提供される製品やサービスにおいて、デザインやパッケージに大きな変更がありましたか？（ただし、機能や用途の大幅な変更をとまなう事例は除外してください。これらは問 10 や問 14 のプロダクト・イノベーションに相当いたします。）

1. 変更があった  2. 無かった

問 22. 2011 年以降、自社の製品や技術を販促する上で、新たな手法やメディアを利用されましたか？（例：新しい広告手法を導入した、新ブランドを立ち上げた、等）

1. 利用した  2. 利用していない

問 23. 2011 年以降、自社製品やサービスに新たな価格付けを導入されましたか？（例：きめ細かい需要に応じた価格付け、ボリュームディスカウント、など）

1. 導入した  2. 導入していない

---

VI. 知財について伺います

---

問 24. 過去5年間、貴社が出願された特許について 該当する項目に○をお願い致します。（複数回答可） また、お手数ですが、その件数を〔 〕内にご教示願います。

1. 特許を、貴社単独で出願したことがある（計〔 〕件）  
 2. 特許を、外部機関と共同で出願したことがある（計〔 〕件）  
 3. 特許を出願したことはない

問 25. 過去5年間、貴社が登録された特許について 該当する項目に○をお願い致します。（複数回答可） また、お手数ですが、その件数を〔 〕内にご教示願います。

1. 特許を、貴社単独で登録したことがある（計〔 〕件）  
 2. 特許を、外部機関と共同で登録したことがある（計〔 〕件）  
 3. 特許を登録したことはない

問 26. 特許には、権利保護のメリットがある反面、ノウハウが流出してしまう等のデメリットが考えられます。この点、どのようにお考えでしょうか。該当する番号に○印をお付けください。

1. メリットが大きいので、どちらかといえば、積極的に特許化を推進したい  
 2. デメリットが大きいので、どちらかといえば、特許化には消極的である

## VII. 公的な補助金についてお伺いします

問 27. 過去 5 年間に於いて、貴社では、「新製品の開発」、「新サービスの開発」、あるいは、「既存製品やサービスの改良」のために、公的な「補助金」や「委託費」をお受けになられたでしょうか？ そのような経緯をお持ちの場合、主要な補助金を三つまでお教え下さい。

No.	「新製品・新サービスの開発・改良」のための公的補助金・委託費の名称	採択年度
①		平成 ( ) 年度
②		平成 ( ) 年度
③		平成 ( ) 年度

※ 補助金や委託費を受けられた方は 問 28 へ、受けられていない方は 問 31 へお進みください。

問 28. 貴社が受けられた「補助金」や「委託費」をご活用の結果、できあがった製品やサービスの状況についてお伺いします。該当するカッコの中に○を一つご記入ください。

〔※ なお、複数の補助金を受けられた場合、○ではなく 問 27 の ①～③ をご記入ください。〕

<p>《新製品・新サービスの開発のための補助金・委託費の活用成果》</p> <p>( ) 1. 継続的な売上実績があり、利益も上がっている</p> <p>( ) 2. 継続的に売上実績があるが、利益は上げていない</p> <p>( ) 3. 製品の売上実績があるが、継続的なものではない</p> <p>( ) 4. 注文(契約)が取れた段階であり、まだ売上実績はない</p> <p>( ) 5. 製品・サービスの販売に関する宣伝等を行っている (売上実績はない)</p> <p>( ) 6. 現在、まだ開発活動や改良活動を行っている途中である</p> <p>( ) 7. 開発の終了後、事業化を試みたが、現在は中止した</p> <p>( ) 8. 開発の途中段階で中止した</p> <p>( ) 9. その他 [ ]</p>	
--	--

問 29. 貴社が受けられた「補助金」について、不満点や改善すべきポイントがあればお教え下さい。該当するカッコの中に ○をご記入ください。(複数回答可)

〔※ なお、複数の補助金を受けられた方は、○ではなく 問 27 の ①～③ をご記入ください。〕

<p>《新製品・新サービスの開発のための補助金： 不満点や改善すべきポイント》</p> <p>( ) 1. 募集開始から〆切までの期間をもっと長くしてほしい</p> <p>( ) 2. 申請書類の作成が大変である</p> <p>( ) 3. 人件費に関する制約が大きい</p> <p>( ) 4. 伝票の管理など、事務処理が大変である</p> <p>( ) 5. 報告書の作成が大変である</p> <p>( ) 6. 助成が終了したあとの、アフター・フォローが手薄である</p> <p>( ) 7. どのような補助金が存在するのか、補助金そのものの情報が不足している</p> <p>( ) 8. その他 ( )</p>	
---	--

問 30. その他、公的補助金について、お気づきの点やご要望があれば、自由にご記入下さい。

--

---

VIII. 貴社のプロフィールについて お問い合わせ

---

問 31. 貴社の、創業年と設立年を西暦でご教示願います。

創業 (        ) 年	設立 (        ) 年
-----------------	-----------------

問 32. 貴社の、2010 年度・2012 年度の正規従業者数・非正規従業者数をご教示願います。

2010 年度: 正規従業者数 (        ) 人, 非正規従業者数 (        ) 人
2012 年度: 正規従業者数 (        ) 人, 非正規従業者数 (        ) 人

問 33. 貴社の、2010 年度・2012 年度の技術者数をご教示願います。

2010 年度: 技術者数(        ) 人,	2012 年度: 技術者数 (        ) 人
----------------------------	----------------------------

問 34. 貴社の主要な製品（もしくはサービス）の「市場規模」（マーケットの大きさ）は、大体どのくらいでしょうか？ おおよそで構いませんので、概算規模をお教示願います。

2010 年度: (        ) 億円程度,	2012 年度: (        ) 億円程度
---------------------------	--------------------------

問 35. 現在、海外市場における売上高は、貴社の全体売上の何パーセント程度でしょうか？ 該当する項目ひとつに○をお願い致します。

《海外売上比率》		
(    ) 1. 0% (売上無)	(    ) 2. 1%~5%	(    ) 3. 6%~10%
(    ) 4. 11%~20%	(    ) 5. 21%~30%	(    ) 6. 31%~40%
(    ) 7. 41%~50%	(    ) 8. 51%~60%	(    ) 9. 61%以上

問 36. 貴社における、2010 年度・2012 年度の 売上高の概数をご教示願います。

2010 年度:( ) 百万円,	2012 年度:( ) 百万円
------------------	-----------------

問 37. 2010 年度、2012 年度において、技術開発や研究開発に使った費用を、概算で構いませんのでご教示願います。(技術者の人件費も、ここに含めてください。)

2010 年度: ( ) 百万円,	2012 年度:( ) 百万円
-------------------	-----------------

問 38. 最後に、中小企業支援策や本アンケートに関し、何かお気づきの点やご要望があれば、自由にご記入をお願い致します。

--

質問は以上です。ご協力に深く感謝申し上げます。

ご多忙のこととは存じますが、**12 月 9 日 (月)** までに、アンケート票を

[keiijo-center@smrj.go.jp](mailto:keiijo-center@smrj.go.jp) 宛てにご返送いただければ幸いです。

(その際、メールの「件名」に 『アンケート回答』 とご記入ください。)

なお、もしさしつかえが無ければ下記にもご記入頂ければ幸甚です。後日、ご回答内容に関するご確認のため、連絡をとらせて頂く可能性がございますが、その節はどうかご協力頂ければ幸いです。

貴社(事業所)名		
ご担当者様	部署名	
	お役職	
	お名前	
ご連絡先様	所在地	〒
	E-mail	
	TEL	
	FAX	

《ご協力、誠にありがとうございました》